シンジケートローンの組成について

株式会社山陰合同銀行(頭取 石丸 文男)が幹事行として、出雲クリーン発電合同会社(代表 江田 朋之)が新規に行なう太陽光発電事業に対して約30億円規模のプロジェクトファイナンス形式によるシンジケートローンの組成を行いましたのでお知らせします。

シンジケートローンは、当行がアレンジャー兼エージェントを務め、島根中央信用金庫、株式会社島根銀行、 島根県農業協同組合、しまね信用金庫が参加します。

本事業は、国の固定価格買取制度に基づき出雲市の県有地グリーンステップ地内において出力12.8MWの太陽 光発電所を建設し、売電を行うものです。

環境問題に対する課題解決となる施設整備であることに加え、設置工事及びメンテナンス等において地域への経済波及効果が期待できる社会的意義の高い地域案件であることから、地元金融機関からなるシンジケート団を組成しました。

これからも当行では、地元企業に対する融資サポートを積極的に行い、事業拡大に向けた企業の円滑な資金調達のため、多様な融資手法を活用した最適なご提案を行ってまいります。

記

1. 事業者概要

会社名	出雲クリーン発電合同会社
出資者	三和興業株式会社、神州電気株式会社、株式会社中電工、京セラ株式会社

2. 事業概要

事業内容	太陽光発電事業
事業用地	上塩冶町グリーンステップ地内
発電規模	12.8MW
年間予定発電量	一般家庭約3,700世帯分
稼働開始	平成27年10月